



## 平成23年2月期 第1四半期決算短信

平成22年7月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 魚喜

コード番号 2683 URL <http://www.uoki.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 有吉 喜文

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 鈴木 英夫

TEL 0466-45-9282

四半期報告書提出予定日 平成22年7月14日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成23年2月期第1四半期の連結業績(平成22年3月1日～平成22年5月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年2月期第1四半期	3,879	0.5	△34	—	△37	—	△48	—
22年2月期第1四半期	3,861	—	△15	—	△24	—	△33	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
23年2月期第1四半期	△3.82	—
22年2月期第1四半期	△2.63	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
23年2月期第1四半期	3,116	540	17.3	42.33
22年2月期	3,465	589	17.0	46.14

(参考) 自己資本 23年2月期第1四半期 540百万円 22年2月期 589百万円

### 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
22年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
23年2月期	—	—	—	—	—
23年2月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

### 3. 平成23年2月期の連結業績予想(平成22年3月1日～平成23年2月28日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期	7,745	2.0	35	—	21	—	1	—	0.08
連結累計期間	15,620	1.9	105	908.4	77	—	32	—	2.51

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 有

(注)詳細は、3ページ「定性的情報・財務諸表等 4. その他」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 23年2月期第1四半期 12,779,280株 22年2月期 12,779,280株

② 期末自己株式数 23年2月期第1四半期 8,859株 22年2月期 8,659株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 23年2月期第1四半期 12,770,554株 22年2月期第1四半期 12,771,020株

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断される一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定その他業績予想については、3ページ「定性的情報・財務諸表等 3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

## 定性的情報・財務諸表等

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間（平成22年3月1日から平成22年5月31日まで）におけるわが国経済は、景気回復の兆しの一部が見られるものの、国民の所得水準や雇用など個人消費をとりまく環境は依然低迷しており、デフレ基調で推移しています。

生鮮食品小売業界においても、雇用や景気の先行き不透明感により消費者の節約志向は強く、低価格の販売競争が続いており、収益を圧迫する一因となっております。

このような経営環境において、当社グループ（当社及び連結子会社。以下同じ。）は収益構造の改善を図るべく、不採算店4店舗の撤退と販売費及び一般管理費の削減を推進する一方、新規市場獲得のため6店舗を出店いたしました。また、営業面においては地域の特性（消費者ニーズ）に応えるべくエリア別の仕入を強化いたしました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の当社グループの売上高は38億79百万円（前年同四半期比で0.5%の増加）となりました。しかしながら、低価格の販売競争の影響を受け、売上総利益は前年同四半期比で1.8%減の15億79百万円となりました。また、営業損失は34百万円（前年同四半期は15百万円の営業損失）、経常損失は37百万円（前年同四半期は24百万円の経常損失）、四半期純損失は48百万円（前年同四半期は33百万円の四半期純損失）となりました。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

#### （資産）

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ3億49百万円減少し、31億16百万円となりました。このうち、流動資産は前連結会計年度末に比べ3億41百万円減少して19億12百万円となり、また、固定資産は前連結会計年度末に比べ7百万円減少して12億3百万円となりました。

流動資産の減少の主な要因は、現金及び預金の減少3億60百万円によるものです。

#### （負債）

負債の総額は、前連結会計年度末に比べ3億円減少し、25億75百万円となりました。このうち、流動負債は前連結会計年度末に比べ2億46百万円減少して18億78百万円となり、また、固定負債は前連結会計年度末に比べ53百万円減少して6億96百万円となりました。

流動負債の減少の主な要因は、買掛金の減少3億4百万円によるものです。

#### （純資産）

純資産は、前連結会計年度末に比べ48百万円減少し、5億40百万円となりました。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年2月期の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想については、業績予想の前提となる仮定を含め、平成22年4月15日付「平成22年2月期 決算短信」からの変更はありません。

### 4. その他

#### （1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

#### （2）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

#### （3）四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

##### 会計処理基準に関する事項の変更

##### たな卸資産の評価基準及び評価方法の変更

##### 商品

##### 店舗における本部商材

商品のうち、店舗における本部商材の評価基準及び評価方法については、従来、倉庫からの最終払出原価によっておりましたが、当第1四半期連結会計期間より、移動平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）に変更しております。

この変更は、店舗WEBシステムの導入を契機として、店舗における本部商材についても移動平均法による評価額の算出が可能になったことに伴い、より適切な期間損益計算を行うためのものであります。

なお、この変更による当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年5月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年2月28日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	870,668	1,230,731
売掛金	746,432	760,474
商品	148,514	74,355
貯蔵品	11,346	10,249
その他	136,059	178,863
貸倒引当金	△698	△767
流動資産合計	1,912,322	2,253,907
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	932,628	898,370
減価償却累計額	△646,628	△647,760
建物及び構築物(純額)	286,000	250,609
工具、器具及び備品	1,261,296	1,260,271
減価償却累計額	△1,095,727	△1,113,081
工具、器具及び備品(純額)	165,568	147,189
土地	389	389
リース資産	18,335	18,335
減価償却累計額	△2,486	△1,569
リース資産(純額)	15,849	16,765
その他	—	4,264
有形固定資産合計	467,807	419,218
無形固定資産		
リース資産	34,212	36,145
その他	26,915	27,532
無形固定資産合計	61,128	63,677
投資その他の資産		
投資有価証券	62,071	61,830
敷金及び保証金	580,689	636,829
その他	31,983	29,871
投資その他の資産合計	674,744	728,531
固定資産合計	1,203,680	1,211,428
資産合計	3,116,002	3,465,335

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年5月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年2月28日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	645,741	950,717
短期借入金	500,000	450,000
1年内返済予定の長期借入金	192,000	192,000
リース債務	11,566	11,489
未払金	222,782	186,300
未払法人税等	13,185	42,746
賞与引当金	13,986	36,671
その他	279,711	256,033
流動負債合計	1,878,972	2,125,958
固定負債		
長期借入金	484,000	532,000
リース債務	41,848	44,768
長期預り保証金	162,929	165,549
繰延税金負債	1,345	1,248
負ののれん	6,364	6,546
固定負債合計	696,487	750,112
負債合計	2,575,460	2,876,071
純資産の部		
株主資本		
資本金	941,031	941,031
資本剰余金	1,029,015	1,029,015
利益剰余金	△1,426,158	△1,377,322
自己株式	△5,328	△5,298
株主資本合計	538,560	587,425
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,982	1,838
評価・換算差額等合計	1,982	1,838
純資産合計	540,542	589,264
負債純資産合計	3,116,002	3,465,335

(2) 四半期連結損益計算書  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年3月1日 至平成21年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年3月1日 至平成22年5月31日)
売上高	3,861,276	3,879,591
売上原価	2,252,286	2,300,339
売上総利益	1,608,990	1,579,251
販売費及び一般管理費	1,624,496	1,613,352
営業損失(△)	△15,505	△34,100
営業外収益		
受取利息	—	0
受取配当金	496	496
受取手数料	986	2,054
違約金収入	—	2,400
負ののれん償却額	181	181
その他	623	724
営業外収益合計	2,287	5,856
営業外費用		
支払利息	10,089	9,264
その他	775	160
営業外費用合計	10,864	9,424
経常損失(△)	△24,082	△37,668
特別利益		
固定資産売却益	—	200
貸倒引当金戻入額	—	69
特別利益合計	—	269
特別損失		
固定資産除却損	94	155
店舗閉鎖損失	113	848
減損損失	—	1,798
特別損失合計	207	2,802
税金等調整前四半期純損失(△)	△24,290	△40,202
法人税、住民税及び事業税	9,280	8,633
法人税等合計	9,280	8,633
四半期純損失(△)	△33,570	△48,835

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。